



⑧佐保会所蔵 明治32年頃製造番号967 ヤマハピアノ



⑨佐保会所蔵 明治40年頃製造のヤマハオルガン

佐保会館の2つの文化財的な楽器

ヤマハ製アップライトピアノ（製造番号967番）（写真左）。現在所在が判明しているものの中で1000番以内のものは、わずか3台とのことで、おそらく明治32年ごろの製造と推定され120年前のものと考えられます。ピアノの前面左右に燭台があり、前板には簡素ながら品の良い彫刻が施されています。

ヤマハ製オルガン（写真右）。明治42年ごろの製造と推定されています。ストッパーが13あるのも珍しく、二レバーも3つあって、微妙な音色の調整が可能です。佐保会館の改修工事に合わせて、ピアノ、オルガンともに、ヤマハサービスセンターに修理を依頼し、100年を超えた音色を聴くことができました。